



おめでたい能「猩々」

本年も宜しくお願いいたします。

新しい年 2025 年がスタートしました。皆さまお正月はゆっくりお過ごしになられましたか。各施設の元旦・新年会のお節料理は今年も素敵でしたね。華やかで、元日からとても豊かで幸せな気持ちになることができました。

有名な論語の一説に「40 にして惑わず、50 にして天命を知り、60 にして耳順う」(他人の意見に反発を感じず素直に耳を傾けること)。これは孔子の生きた 2500 年以上も前に君子(学識、人格ともに立派な人)とはこんな人だと説いた言葉です。

でも 2025 年には 5 人に 1 人が 75 歳以上になる超高齢化社会、現代では、『60 にして惑わず、70 にして天命を知り、90 にして耳順う』と、20 歳以上もプラスして今の時代にあわせたい気がしますが、皆様、いかがでしょうか。

『年寒くして松柏の凋むに後るるを知る』 (論語・子罕から)

寒い冬になって初めて松や柏が落葉しないことが分かる。人も困難に直面して初めて、その人の本当の姿や実力が分かる。その困難に怯まず、臆せず前向きに進んだ人が、いかなる時でも人に優しくなれる、という、これは今の寒い時期に、言葉をかみしめて心に響く論語です。

1/8 加賀野新年会&誕生会
「能楽体験教室」開催
最高齢は 102 歳
おめでとうございます！



神楽師 加藤俊彦先生



祝言能「猩々」を舞う能楽師・金野泰大先生。

笛の聞き比べや、能面体験、「神楽と能楽の創作の舞」も楽しみました。

上の写真は、コロナ感染の影響で元旦のお祝いができなかった加賀野の森でしたが、8 日に素晴らしい能楽鑑賞ができました。この能楽体験教室は、一流の先生方が他の施設にも行ってくださるそうですから、今年のうちにまた皆で鑑賞できるようにしたいと思います。

「一度しかない今日が良い日でありますように」。2025 年、職員全体が弊社にかかわるお客様の笑顔をいただけるように、今年もお一人おひとりとのケアを頑張っています。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

敬具

令和 7 年 1 月 10 日 総施設長

神原美智子

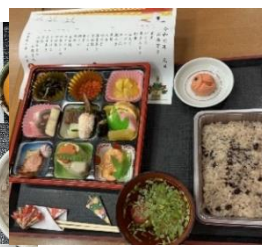
今年もまた手作りの素晴らしいお節でお正月



徳寿の森 新年会風景



陽賀の森



加賀野の森



香寿の森



福寿の森